



# 新武蔵野クリーンセンター(仮称) 第二期 施設・周辺整備協議会 委員視察報告

視察日：3月17日(土)

## 視察先

多摩ニュータウン環境組合 エコにこセンター

町田市リサイクル公社 町田市リサイクル文化センター

# 1 . 視察概要

視察日時 平成24年 3月17日 (土)  
視察施設 多摩ニュータウン環境組合  
多摩清掃工場 エコにこセンター  
(東京都多摩市唐木田2-1-1)  
町田市リサイクル公社  
町田市リサイクル文化センター  
リサイクルプラザ  
(東京都町田市下小山田町3160)



エコにこセンター



町田市リサイクル文化センター

## 2. エコにこセンター



### 2-1. 施設概要

#### < 多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場の概要 >

名称	多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場
構成自治体	多摩市（全域）、八王子市（多摩ニュータウン区域）、町田市（多摩ニュータウン区域）
竣工	平成14年3月
敷地面積	35,600m <sup>2</sup> （新クリーンセンターは、17,000m <sup>2</sup> ）
構成施設	管理棟、焼却施設、不燃粗大ごみ処理施設、リサイクルセンター
焼却施設処理能力	400t/日（200t/日×2炉）
不燃粗大施設処理能力	90t/5h（不燃系：40t/5h×2系列、粗大系：5t/5h×2系列）

#### < エコにこセンターの概要 >

開館	平成14年（2002年）4月
施設構成	1F インフォर्मール、販売コーナー、リサイクル工房、書籍コーナー、環境情報コーナー
	2F 多目的室、展示コーナー
延床面積	約1,980m <sup>2</sup> （エコプラザ（仮称）は、約2,450m <sup>2</sup> < 予定 >）
管理運営	特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦

## 2. エコにこセンター



### 2-1. 施設概要

#### < 施設の図面 >



## 2. エコにこセンター

### 2-2. 施設コンセプト

#### 粗大ごみの活用

粗大ごみとして清掃工場に届いた家具類の中で使用可能なものをきれいに清掃・補修して展示販売を行う。

#### 講座・イベント

不用になったびん、布、木材などを利用してガラス彫刻、さき織体験教室、布草履づくり、ワンストローク体験教室などを実施。

#### こども対象の活動

子供対象の工作教室やエコキッズ・サマーフェスタの開催、こどもサークルの事務局、職場体験やインターンシップの受入。

#### 食器リサイクル

家庭で不要になった陶磁器製食器を回収し、粉碎したうえで資源の一部に利用した陶土を使った「リサイクル陶芸室」の開催やリサイクル食器の展示販売の実施。

#### 情報の発信

ごみ問題や環境関連の書籍・資料の閲覧、ホームページによる情報提供、展示販売中の家具類、不用品交換のための掲示板「YOU-YOUボード」の管理を実施。





## 2. エコにこセンター

### 2-3. 見学の様子

- ・ニックネームの「エコにこセンター」とともにキャラクター「タマ」による啓発



## 2. エコにこセンター

### 2-3. 見学の様子

- ・子ども達が段ボール工作で作った写真盾



## 2 . エコにこセンター



### 2 - 3 . 見学の様子

- ・子ども達が工作で作成したボトルシップ





## 2. エコにこセンター



### 2-3. 見学の様子

#### ・リサイクル陶土で作った陶器



## 2 . エコにこセンター

### 2 - 3 . 見学の様子

#### ・補修した家具の展示販売



## 2. エコにこセンター



### 2-3. 見学の様子

- ・家具だけでなく細かい取っ手なども販売





## 2. エコにこセンター

### 2-3. 見学の様子

- ・不用品交換のための譲ります・譲ってください「YOU-YOUボード」



詳しくは事務局まで





## 2 . エコにこセンター



### 2 - 3 . 見学の様子

#### ・ストックヤードの様子

(工作用木材を得るために、引き出しの木材を解体し、利用)



## 2 . エコにこセンター



### 2 - 3 . 見学の様子

- ・リサイクル工房の様子  
(午後から木材を使って箱を作る工作の準備中)



## 2. エコにこセンター



### 2-3. 見学の様子

・清掃工場の空気環境の表示



## 2 . エコにこセンター



### 2 - 4 . 質疑応答

NPO法人が運営しているということであるが、委託費用はどの程度か。  
年間1,600万円である。うち、人件費は1,200万円

売り上げはどの程度あるのか。  
リサイクル品の売り上げは、年間300万円程度である。

スタッフはどのような人間なのか。  
家具の修理・補修は専門的技術が必要なため、センター職員が行っている。  
シルバー人材センターへは、家具の清掃のみを委託している。障害者の方が1人働いている。

講師への謝礼はどの程度支払っているのか。  
ほとんどの講師が謝礼を受領しなかったために結果的にボランティアとなっている。参加料として、500円/人を受け取っているので、基本的には、それを謝礼としている。

講師はどのような方に依頼しているのか。  
地元密着としたいため、基本的に近隣に在住している方である。



### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 1 . 施設概要

##### < 町田市リサイクル文化センターの概要 >

名称	町田市リサイクル文化センター
竣工	昭和57年（1982年）
敷地面積	81,620m <sup>2</sup> （新クリーンセンターは、17,000m <sup>2</sup> ）
構成施設	管理棟、リサイクルプラザ棟、工場棟 付属棟、付属施設
焼却施設処理能力	450t/日 + 176t/日
不燃粗大施設処理能力	70t/5h

##### < リサイクルプラザの概要 >

開館	昭和57年（1982年）
施設構成	販売コーナー（リサイクル文化センター3F） リサイクル広場まちだ（近隣施設） 移動リサイクル広場（市内で定期的開催）
管理運営	町田市リサイクル公社 町田市シルバー人材センター（家具の補修・販売等）

### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 1 . 施設概要

##### < 施設の図面 >



## 3 . 町田市リサイクル文化センター



### 3 - 2 . 施設コンセプト

#### 粗大ごみの活用

粗大ごみとして清掃工場に届いた家具類の中で使用可能なものをきれいに清掃・補修してから展示販売を行う。

#### 資源物の拠点回収

白泡トレイ、ペットボトル、牛乳パックの回収を行い、中間処理の実施。

#### リサイクル広場町田の運営

陶磁器、ガラス、ペットボトルの蓋など町田市が再資源化できると指定した物品について回収し、資源化を行うとともに食器類などの展示を実施。



## 3 . 町田市リサイクル文化センター



### 3 - 3 . 見学の様子

・余熱を利用したエントランスホールの植物園





### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 3 . 見学の様子

##### ・家具類の販売スペース



### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 3 . 見学の様子

・皿など小物類の販売スペース



### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 3 . 見学の様子

・近隣にある「リサイクル広場まちだ」



### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3-3 . 見学の様子

- ・来場ポイントカード制を実施して、再資源化物(廃食用油、家庭金物、インクカートリッジなど)を持ち込むたびにポイントを付与して、トイレトペーパーとの交換を実施。





### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 3 . 見学の様子

・陶磁器など資源化物を持参すれば、他の人の陶磁器と交換できる。(くるくるコーナー)



### 3 . 町田市リサイクル文化センター



#### 3 - 4 . 質疑応答

運営は誰が行っているのか。

家具の補修・販売はシルバー人材センターが実施しており、値付けもシルバー人材センターが行っている。

売り上げはどの程度あるのか。

年間約1,800万円の家具等の売り上げがある。

来場者はどの程度いるのか。

年間約12,000人の来場者がある。